令和5年度～令和8年度

総務省

地域のデジタル基盤の整備支援（補助事業）

管内実施事業

［地域社会DX推進パッケージ事業
地域デジタル基盤活用推進事業］

▼地域社会DX推進パッケージ事業　総務省ホームページ

▼これまでの事業の成果物等はこちら（令和２年度～）

地域社会DX推進パッケージ事業（補助事業） 管内実施一覧

（令和８年８月17日現在）

●は、本PDF該当ページにジャンプ
○は別URLにリンク

▌地域社会DX推進パッケージ事業

P	年度	事業名	代表機関	実施地域	通信技術	DXナビ	概要
2	令和８年	地方生産性停滞を自律搬送ソリューションで解決する官民協創マルチサイトDX工場の実装	村田機械株式会社	愛知県犬山市	ローカル5G APN		●
3	令和７年	農のあるまち袋井「2961スマート農業プロジェクト」	静岡県袋井市	静岡県袋井市	Wi-Fi Halow LPWA	○	●
4	令和７年	労働力不足・地域活力の低下を物流搬送ロボットソリューションで解決する製造業構造改革インテリジェンスDXラボの実装	村田機械株式会社	愛知県犬山市	ローカル５G		●

▼令和8年度　報道資料（選定結果）（１次）　（２次　※採択なし）　事業概要（全国分）

▼令和7年度　報道資料（選定結果）　事業概要（全国分）

▌地域デジタル基盤活用推進事業

P	年度	事業名	代表機関	実施地域	通信技術	DXナビ	概要
–	令和６年	（東海管内の実施事業なし）	–	–	–		
5	令和５年	地域BWAを活用したネットワークの強靭化及び遠隔監視カメラの導入・活用	株式会社ラッキータウンテレビ	三重県員弁郡東員町	地域BWA	○	●

▼令和６年度　報道資料（選定結果）（１次）　（２次）　事業概要（全国分）

▼令和５年度　報道資料（選定結果）（１次）　（２次）　事業概要（全国分）

一覧に戻る

省人化

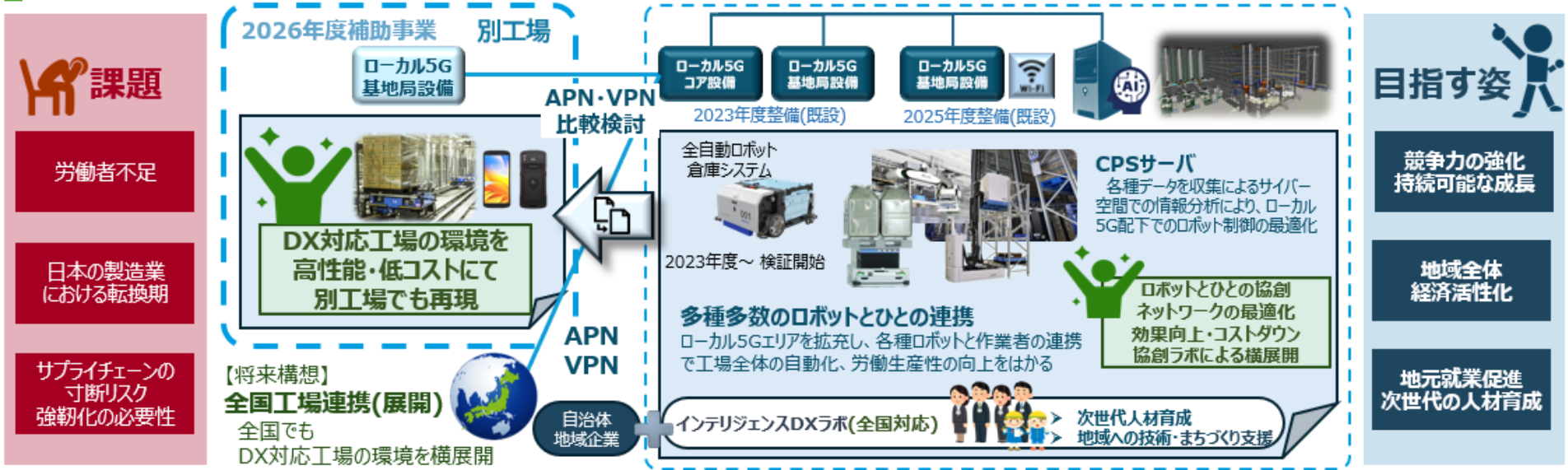
地方生産性停滞を自律搬送ソリューションで解決する官民協創マルチサイトDX工場の実装

※マルチサイト(Multi-site)DX工場とは、複数の地理的に離れた拠点をローカル5・APNなど高速ネットワークを介してソリューションを共有することで、低コストに価値・効果を発揮する形態

実施体制 （下線：代表機関）	村田機械(株)、愛知県犬山市、(株)国際電気、サイレックス・テクノロジー(株)			実施地域	愛知県犬山市
整備する通信インフラ	➢ ローカル5G ➢ APN(All-Photonics Network)	主な補助対象機器等	➢ ローカル5G設備 ➢ APN設備 ➢ AI CPS(Cyber-Physical System)	目標	マルチサイトDX工場(APN接続)として各工場単位において ➢ DXによる工場コストダウン:12,300万円/工場 ⇒10,800万円/工場 ➢ 省人化効果:8時間/日⇒4時間/日/工場
事業概要	【地域課題】愛知県は自動車産業を主体にした半導体など製造、その流通に関し日本の製造業を支えているが、労働力不足や地域経済の活力低下、グローバル化や第4次産業革命の進展による大きな転換期を迎えている。 【目指す姿】APNを活用することで超高速・安定した大容量データ通信・低遅延を実現する。そのAPNとローカル５Gを組み合わせて構築した通信環境と、ロボットの動的監視/制御とを組み合わせたネットワーク構成により、DX対応工場を基幹とした実質的な距離を感じさせない、同品質(価値・効果)のDX対応工場を実現する。本取組は低コストで実装・横展開可能である。ロボットと人の連携ソリューションの普及により、中小企業での労働生産性の向上、働き方改革などをはかる。 かつ、それらをインテリジェンスDXラボとして学生、企業へ周知を図ることで、製造業の競争力強化と持続的成長、及び地域全体の経済活性化に寄与していくことを目指す。				

※APNとして、POL(Passive Optical LAN:光ファイバーを使用する次世代の全光構内ネットワーク技術)を採用

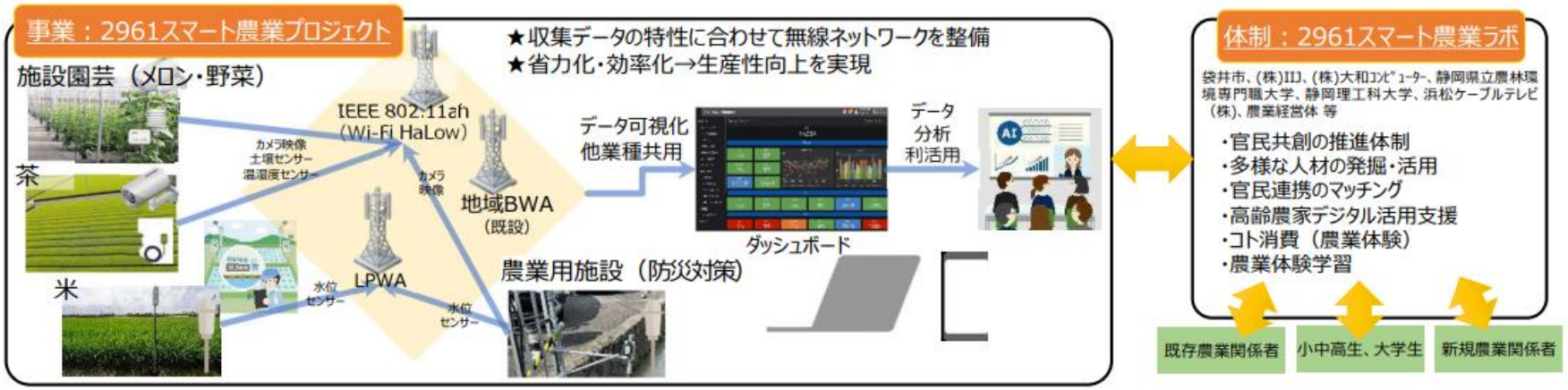
地方生産性停滞を自律搬送ソリューションで解決する官民協創マルチサイトDX工場の実装　概要



農のあるまち袋井「2961スマート農業プロジェクト」

一覧に戻る

実施体制 （下線：代表機関）	袋井市、(株)インターネットイニシアティブ、(株)大和コンピューター、静岡県立農林環境専門職大学、静岡理工科大学、浜松ケーブルテレビ(株)、農業経営体（施設園芸・製茶・水稲）　等			**実施地域**	静岡県袋井市
整備する通信インフラ	➢ Wi-Fi　HaLow ➢ LPWA	**主な補助対象機器等**	➢ 基地局・中継器等無線ネットワーク設備 ➢ カメラ・水位センサー等機器 ➢ ダッシュボード	**目標**	農業生産における作業省力化：20%減 新たにスマート農業に取り組む事業者：3件増
事業概要	静岡県袋井市では、メロン・茶・米を中心に多彩な農業が展開されているが、近年は高齢化に伴い農家・農業従事者が減少し、担い手の確保が急務。イノベーション展開を通じた農業基盤の強化が不可欠。また、デジタル技術を農業分野に加えて、市民生活で活用することで、社会変革や集落環境の改善につなげることが重要。農業の活性化は地域の活性化を促し、市民生活の質の向上にもつながる。 【事業】 施設園芸・茶・・・農業用ハウスや茶園のリモートセンシングによる省力化、病害虫対策 米・農業用施設・・・水田や農業用施設のリモートセンシングによる節水、省力化、初動対応 と、特性に合わせた無線ネットワークを整備し、農業分野における業務省力化と生産性向上を実現するとともに、農業以外の分野でもインフラ設備を活用できる仕組みを展開。 【体制】 「2961スマート農業ラボ」の体制により、事業を推進。行政と地域農家、民間事業者、大学が一体となり、リビングラボの手法を用いるなど、より多くのステークホルダーを巻き込み、共創で取り組む。				



労働力不足・地域活力の低下を物流搬送ロボットソリューションで 解決する製造業構造改革インテリジェンスDXラボの実装

一覧に戻る

実施体制 （下線：代表機関）	村田機械株式会社、犬山市、株式会社国際電気、サイレックス・テクノロジー株式会社			**実施地域**	愛知県犬山市
整備する通信インフラ	➢ ローカル５Ｇ	**主な補助対象機器等**	➢ ローカル５Ｇ ➢ 無線LAN ➢ CPS(サイバーフィジカルシステム)	**目標**	➢ DXによる工場コストダウン:9,200万円/工場⇒8,300万円/工場 ➢ 省人化効果:8時間/日⇒4時間/日 ➢ 省力化効果:1時間⇒30分/1作業
事業概要	【地域課題】愛知県は自動車産業を主体に日本の製造業を支えているが、労働力不足や地域経済の活力低下、グローバル化や第4次産業革命の進展による大きな転換期を迎えている。 【目指す姿】ローカル5Gを介したロボットと人の連携ソリューションにより、中小企業でのロボット活用推進、労働生産性の向上、働き方改革などを図る。かつそれらをインテリジェンスDXラボとして学生、企業へ周知を図ることで、製造業の競争力強化と持続的成長、及び地域全体の経済活性化に寄与していくことを目指す。 ➢ ローカル5G基地局を増設することでエリアを拡大し、各種ロボットを多種多数連携することで、工場内全自動化、量産効果による労働生産性の向上、システムコストダウンをはかる。				

防災・減災　地域BWAを活用したネットワークの強靭化及び遠隔監視カメラの導入・活用

実施体制 （下線：代表機関）	株式会社ラッキータウンテレビ、東員町			**実施地域**	三重県員弁郡東員町
整備する通信インフラ	➢ 地域BWA	**主な補助対象機器等**	➢ 地域BWA基地局 ➢ 遠隔監視カメラシステム	**目標**	➢ 遠隔監視カメラ利用満足度：８０%達成 ➢ リモートワーク満足度：８０%達成
事業概要	東員町においては、①災害時に人員が限られる中、危険箇所等の現場確認が必要、②セキュアな無線環境がないために行政事務のリモートワークが進められない、という２つの課題が存在。 ➢ 地域BWAを活用し、耐災害性が高く、閉鎖性のあるセキュアな無線通信環境を町内全域で構築するとともに、遠隔監視カメラシステムを導入。 ➢ 災害時には町HPで危険個所の情報を確認できるようにするとともに、避難所における情報発信・入手のためのインフラとして活用。平時にはオンライン行政サービスの提供や職員のリモートワークに活用するとともに、公共施設等の公衆無線LAN拡張をおこない、住民の利便性向上を図る。				

整備する通信インフラとソリューションの活用イメージ（導入前／導入後）